

新拾遺和歌集

卷第十八

雑歌上

題しらず

常磐井入道前太政大臣

夏かりの蘆やの里の夕暮に

蛩やまがふあまのいさり火

卷第十九

雑歌中

題しらず

法印経深

後の世のやみをはるけよあつめても

身をばてらさぬ蛩なりとも

「国歌大観」より